NEWS RELEASE

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

2024 年 5 月 21 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

水素社会・炭素循環型社会の実現に向けた「水素の森」プロジェクトを始動

-水素・炭素循環に特化したファンドを設立。実証フィールドと一体でスタートアップを支援-

Niterra グループ 日本特殊陶業株式会社（社長：川合 尊、本社：名古屋市東区）は、「水素と炭素循環を、これからの地球へ。」をコンセプトとした「水素の森」プロジェクトを開始いたしますので、お知らせいたします。ベンチャーキャピタルのグローバル・ブレイン株式会社（代表取締役社長 百合本安彦）と共同で設立するコーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）ファンドを通じて、水素・炭素循環に関連するスタートアップへの投資支援を行うとともに、同テーマに特化した敷地総面積 5,000 ㎡の実証フィールドを当社小牧工場（愛知県小牧市）内に設置し、スタートアップの技術開発・成長支援を行います。当社グループは、本プロジェクトの推進によって水素・炭素循環関連産業の発展の一翼を担うとともに、水素社会・炭素循環型社会の早期実現への貢献を目指してまいります。

■水素の森プロジェクト発足の背景

近年、温室効果ガスの増加による地球沸騰化、海面上昇、自然災害の甚大化など、自然環境は厳しさを増し、カーボンニュートラルの実現が人類共通の課題となっております。この複数あるカーボンニュートラルへの対応策の中でも、CO_2を排出しない水素は化石燃料由来の代替エネルギーとして注目が集まっております。

加えて、CCU（Carbon dioxide Capture, Utilization）、CCUS（Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage）のように、CO_2の分離・回収・利活用を行うことにより、炭素循環を構築し外部に CO_2を排出しない社会を実現していく取り組みも各所で活発になってきております。当社グループとしても、「2030 長期経営計画 日特 BX」において「環境・エネルギー」を注力領域の一つに掲げており、水素利用や炭素循環の担い手となる SOEC や SOFC などのデバイス、またメタネーションを含む地域 CCU®などのソリューション開発といった取り組みを進めております。

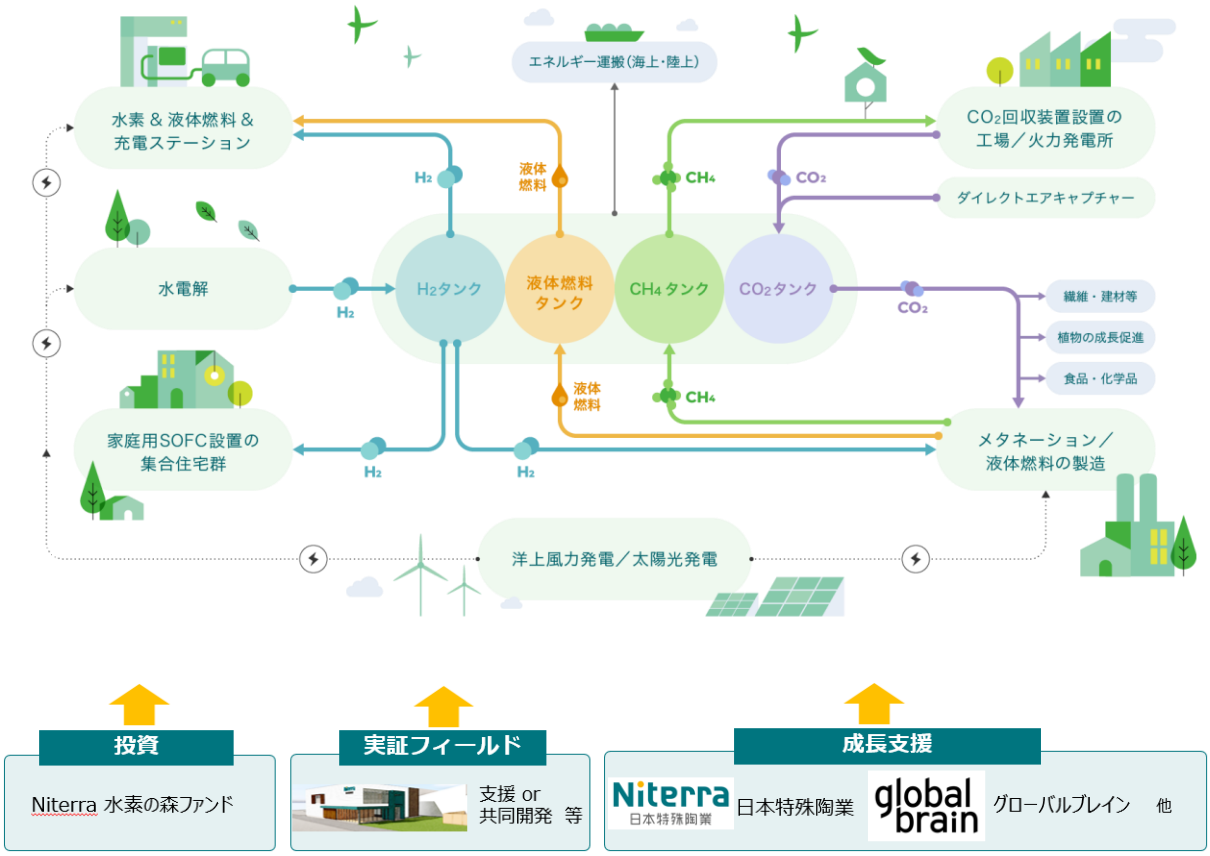
水素社会・炭素循環型社会の実現を促進するためには、自社の事業領域に限らず多様なアイデアを持ったスタートアップへの投資や成長支援が必要と考えております。加えて、当社グループのアセットを活用した事業化、共同開発といったオープンイノベーションの可能性も見込み、水素の森プロジェクトを発足いたしました。

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

■水素の森プロジェクトで目指す社会

目指す姿は、「人と地球のため、持続可能なエネルギーと資源による、明るい未来を誰もが享受できる社会」です。水素の森プロジェクトでは、この目指す社会にまつわる技術、サービス、ビジネスへの投資をはじめ実証フィールドの提供によって早期開発・実装を支援していきます。

投資と協業を検討する領域



■CVC ファンドの概要

名称	水素の森投資事業有限責任組合（登記名） （呼称：Niterra 水素の森ファンド）
運用期間	10 年
運用総額	40 億円
投資領域	水素社会、炭素循環型社会を実現するための技術開発および一部サービス

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

無限責任組合員	グローバル・ブレイン株式会社
有限責任組合員	日本特殊陶業株式会社

■グローバル・ブレイン株式会社について

会社名	グローバル・ブレイン株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 10-11
代表者	代表取締役社長　百合本安彦
設立日	1998 年 1 月
事業内容	ベンチャーキャピタル事業
URL	https://globalbrains.com

■実証フィールドの概要



外観イメージ

名称	SUISO no MORI hub
所在地	愛知県小牧市大字岩崎 2808（日本特殊陶業　小牧工場内）
敷地総面積	約 5,000 ㎡　※実証試験場・水素インフラ供給スペースなどを含む

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

建築面積	約 500 ㎡（鉄骨 2 階建て）
延床面積	約 600 ㎡
着工	2024 年 5 月（予定）
竣工	2024 年 11 月（予定）

■名称・ロゴについて

水素の森プロジェクトは、水素・炭素循環におけるインキュベーション&アクセラレーションの場であることから、多くの命を育む森のように、スタートアップの成長およびたくさんのスタートアップがここを起点に飛び立ってほしいという想いから「水素の森」という名称とし、ロゴには鳥を象りました。

SUISO NO MORI
Innovation for Hydrogen & Circular Carbon

ロゴ

■今後の展望

水素の森プロジェクトを起点としたオープンイノベーションによって、スタートアップが持つユニークな技術と当社グループが 80 年以上にわたって培ってきた技術のそれぞれを活かし、地球の未来に向けて水素・炭素循環関連産業の発展に寄与してまいります。

また、当社グループとしては、水素の森プロジェクトの運営により、水素・炭素循環に関する知見、情報、技術の入手や新規事業の協業先となり得る企業との連携といった事業面でのシナジーだけでなく、官公庁や地域社会とのパートナーシップの構築、他社人財と当社人財が切磋琢磨することによるスキルアップや社内の風土改革へとつながっていくことも期待しております。

当社グループは、今後も社会的課題の解決と経済的成長を両立させる事業・サービスの創出によって、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

■水素の森プロジェクト Web サイト

URL：https://niterra-suisonomori.com

■本件に関するお問い合わせ先

・水素の森プロジェクトに関するお問い合わせ先

https://www.ngkntk.co.jp/contact/sustainability/

※日本特殊陶業 Web サイト「サステナビリティについてのお問い合わせ」フォームに移動します。こちらのフォームからご連絡をお願いいたします。

・報道関係のお問い合わせ先

日本特殊陶業株式会社 コーポレートコミュニケーション室

ml_cc-pr-team@niterragroup.com

TEL：052-218-6248